

半世紀以上の経験と実績で高い
合格率を誇る全国規模の養成機関!!

2022年度
目指せ!
夢の大航海!!
当学院で
随時受付中!

受講生

Recruitment for students

募集!!!

海技士講習料

- 3級海技士(航海・機関)短期受験講習... 157,200円
- 4級海技士(航海・機関)受験講習... 167,700円
- 5級海技士(航海・機関)受験講習... 167,700円
- 6級海技士(航海・機関)受験講習... 125,700円
- 6級海技士(航海・機関)一級養成(民間完結型4.5ヶ月)... 259,000円
(他に諸経費が必要です。)
- 6級海技士(航海・機関)二種養成(乗船履歴5年以上の方)... 57,600円
- 6級海技士(航海・機関)二種養成(乗船履歴10年以上の方)... 34,300円

※上記の他に別途免許講習料等必要。
更に免許申請費・教本代別納
※「免状ケース」が必要な方は500円で販売しております。

無線講習料

※下記の他に免許申請費・教本代等別納

- 第2級海上特殊無線技士講習(他に免許申請費・教本代等別納)..... 47,000円

海技免許講習料

- レーダー観測者講習..... 10,900円
- レーダー・ARPAシミュレータ講習... 37,000円
- 救命講習..... 40,100円
- 消火講習..... 9,200円
- 航海英語講習..... 10,000円
- 上級航海英語講習..... 38,000円
- 機関英語講習..... 10,000円
- 上級機関英語講習..... 28,700円

※上記の他に教本代別納

STCW条約基本訓練講習料

- 生存訓練..... 55,000円
- 消火訓練..... 66,000円

※英文修了証明書ご希望の場合1通1,000円が別途必要となります。

宿泊料

- 1泊3食付4,900円程度(学院周辺宿舎をご紹介します)



株式会社 日本海洋資格センター
JAPAN MARINE LICENSE CENTER
九州海技学院 ●国土交通省登録

〒869-3207
熊本県宇城市三角町三角浦 1193
TEL 0964-52-2451 FAX 0964-52-3041
E-mail kaigigakuin@jml-gr.jp



詳しくは <https://jml-gr.jp> ジェーエムエル



平成 27 年 7 月 8 日世界文化遺産登録 (日本の明治産業遺産登録)

3級海技士(航海・機関)短期受験講習

4級受有者
対象

- 令和5年 1月 6日(金)~ 2月 4日(土)
- ※国家試験は2月の定期試験(地方運輸局)で受験

4・5級海技士(航海・機関)受験講習

45日間

- 令和4年 4月11日(月)~ 6月 6日(月)
- 令和4年 9月20日(火)~11月14日(月)~(主催SECOJ)
- ※国家試験は講習修了日の翌日から当学院で受験

6級海技士(航海・機関)短期受験講習

10日間

- 令和4年 5月26日(木)~ 6月 6日(月)
- 令和4年 8月25日(木)~ 9月 5日(月)~(主催SECOJ)
- 令和4年 11月 2日(水)~11月14日(月)
- 令和5年 3月 3日(金)~ 3月14日(火)
- ※国家試験は講習修了日の翌日、当学院で受験(3月講習は4月定期を受験)

6級海技士一級養成講習(4.5ヶ月コース)

訓練 目的

この訓練では、全く乗船経験がない方(通常では2年以上の乗船履歴が必要)でも、当訓練4.5ヶ月と社船乗船6ヶ月の合計約10.5ヶ月で「6級海技士(航海・機関)」の資格が国家試験免除で取得できます。

機 関

- 第17期講習 ●令和4年 4月11日(月)~9月9日(金)

航 海

- 第18期講習 ●令和4年 7月11日(月)~12月7日(水)
- 第19期講習 ●令和4年 10月24日(月)~令和5年3月29日(水)

6級海技士(航海・機関)二種養成講習

6日間又は
3日間

※平成18年4月以降、船橋航海当直中のうち、少なくとも1名は6級海技士(航海)以上の海技士
免状受有者であることが義務付けられています。
※受講には航海当直部員としての履歴が必須となります。

乗船履歴5年以上の方/6日間

乗船履歴10年以上の方/3日間

- 令和5年 1月 6日(金)~1月13日(金)
- 令和5年 1月11日(水)~1月13日(金)
- 令和5年 3月 8日(水)~3月14日(火)
- 令和5年 3月11日(土)~3月14日(火)
- ※国家試験(身体検査)は2月・4月定期試験を地方運輸局にて受験

海技免許講習

救命・消火・レーダー・ARPAシミュレータ・航海英語・機関英語

- 令和4年 6月11日(土)~20日(月)
- 令和4年 9月 7日(水)~12日(月)~(主催SECOJ)
- 令和4年 11月20日(日)~29日(火)~(主催SECOJ)
- 令和5年 1月14日(土)~19日(木)
- 令和5年 2月13日(月)~14日(火)
- 令和5年 3月15日(水)~20日(月)

上級英語 航海 ●令和5年2/15(水)~24(金) 上級英語 機関 ●令和5年2/15(水)~22(水)

※救命実技講習は宇城市「不知火温水プール」にて行います。
※救命実技講習は受講人数によって講習日が変更となります。
(国家試験受験講習受講者優先となります。)
※レーダー・ARPAシミュレータ講習は南島原市「口之津海上技術学校」にて行います。
※レーダー・ARPAシミュレータ講習は受講人数によって講習日が変更となります。
※受講人数が少ない場合、講習を中止する可能性があります。

STCW条約基本訓練

STCW条約 基本訓練

2010年マニラ改正により、船員の安全性向上を確保すべく、基本訓練のうち、個々の生存技術と防火と消火に関する訓練を5年ごとに実施することが義務付けられました。九州海技学院では毎月基本訓練(実施訓練)を予定しております。

- | 消 火 | 生 存 | 消 火 | 生 存 |
|-----------------------|------------------------|------------------------|------------------------|
| ●令和4年 4月20日(火)~21日(水) | ●令和4年 10月19日(水)~20日(木) | ●令和4年 10月19日(水)~20日(木) | ●令和4年 10月19日(水)~20日(木) |
| ●令和4年 5月18日(水)~19日(木) | ●令和4年 11月 9日(水)~10日(木) | ●令和4年 11月 9日(水)~10日(木) | ●令和4年 11月 9日(水)~10日(木) |
| ●令和4年 6月22日(水)~23日(木) | ●令和4年 12月21日(水)~22日(木) | ●令和4年 12月21日(水)~22日(木) | ●令和4年 12月21日(水)~22日(木) |
| ●令和4年 7月20日(水)~21日(木) | ●令和5年 1月25日(水)~26日(木) | ●令和5年 1月25日(水)~26日(木) | ●令和5年 1月25日(水)~26日(木) |
| ●令和4年 8月24日(水)~25日(木) | ●令和5年 2月15日(水)~16日(木) | ●令和5年 2月15日(水)~16日(木) | ●令和5年 2月15日(水)~16日(木) |
| ●令和4年 9月28日(水)~29日(木) | ●令和5年 3月 8日(水)~ 9日(木) | ●令和5年 3月 8日(水)~ 9日(木) | ●令和5年 3月 8日(水)~ 9日(木) |

※使用予定の会場の都合により会場及び日程が変更になる場合がございます。
※臨時の実施も承りますのでご相談ください。

海上特殊無線技士講習

7日間又は
2日間

- 第1級特殊無線/7日間
- 令和4年 8月 1日(月)~8月7日(日)~(主催SECOJ)
- 第2級特殊無線/2日間
- 令和4年 6月21日(火)~22日(水)
- 令和4年 12月 2日(金)~ 3日(土)
- 令和4年 9月13日(火)~14日(水)

小型船舶操縦士免許講習

国家試験免除

※学科・実技とも規定の教習課程を履修し、それぞれの修了審査に合格すれば
国家試験(学科・実技)が免除されます。

- 1級小型(総トン数20トン未満で全海域)
- 2級小型(総トン数20トン未満で陸岸より5海里海域)
- 特殊小型(水上オートバイ専用で陸岸より2海里海域)
- 進級(2級免許から1級免許へのステップアップ)
- 学科24時間 実技4時間
- 学科12時間 実技4時間
- 学科6時間 実技1.5時間
- 学科12時間

更新講習・失効再交付講習

- 小 型
- 毎週火曜日(午前9時受付/9時30分開始)
- 毎月第4日曜日(午前9時受付/9時30分開始)
- 毎月第1水曜日(午後8時受付/6時30分開始)
- ※希望により「出張講習」の、ご相談も承ります。
- 大 型 (午後12時30分受付/13時開始)
- 航海科 8月毎月第1火曜日
- 機関科 8月毎月第2火曜日

※各講習の主催SECOJは受講料無料です。
※各講習につきましては、開催定員に達しない場合、中止とさせていただきます。何卒ご了承ください。
※各講習講習会につきましては申込締切日を九州海技学院、又はホームページにてご確認ください。

※(一財)全日本海員福祉センター(JSS)6級海技士補助事業ならびに厚生労働省教育訓練給付制度
につきましては、補助金受給対象の可否を事前にJSSまでご確認ください。

乗船履歴一般…次表の乗船履歴がある者（学卒者の履歴説明は省略）

試験の種別	乗 船 履 歴			
	船 舶	期間	資 格	職 務
6級海技士（航海）試験	総トン数5トン以上の船舶	2年以上		船舶の運航
5級海技士（航海）試験	総トン数10トン以上の船舶	3年以上		船舶の運航
	総トン数20トン以上の船舶	1年以上	6級海技士（航海）	船長 又は 航海士
4級海技士（航海）試験	総トン数200トン以上の平水区域を航行区域とする船舶、 総トン数20トン以上の沿海区域、近海区域若しくは遠洋区域 を航行区域とする船舶又は総トン数20トン以上の漁船	3年以上		船舶の運航
		1年以上	5級海技士（航海）	船長 又は 航海士
3級海技士（航海）試験	総トン数1600トン以上の沿海区域を航行区域とする船舶、 総トン数20トン以上の近海区域若しくは遠洋区域を航行 区域とする船舶又は総トン数20トン以上の乙区域若しく は甲区域内において従業する漁船	3年以上		船舶の運航
	総トン数500トン以上の沿海区域を航行区域とする船舶、 総トン数20トン以上の近海区域若しくは遠洋区域を航行 区域とする船舶又は総トン数20トン以上の乙区域若しく は甲区域内において従業する漁船	2年以上	4級海技士（航海）	航海士 (1等航海士を除く)
	総トン数200トン以上の沿海区域を航行区域とする船舶、 総トン数20トン以上の近海区域若しくは遠洋区域を航行 区域とする船舶、 総トン数200トン以上の丙区域内において従業する漁船又は 総トン数20トン以上の乙区域若しくは甲区域内において 従業する漁船	1年以上	4級海技士（航海）	船長 又は 1等航海士
	第一種近代化船、第二種近代化船、 第三種近代化船又は第四種近代化船	6月以上	船橋当直3級海技士 (航海)	運航士
6級海技士（機関）試験又は 内燃機関6級海技士（機関）試験	総トン数5トン以上の船舶	2年以上		機関の運転
5級海技士（機関）試験又は 内燃機関5級海技士（機関）試験	総トン数10トン以上の船舶	3年以上		機関の運転
	総トン数20トン以上の船舶	1年以上	6級海技士（機関）	機関長 又は 機関士
4級海技士（機関）試験又は 内燃機関4級海技士（機関）試験	出力750キロワット以上の推進機関を有する平水区域を 航行区域とする船舶、 総トン数20トン以上の沿海区域、近海区域若しくは遠洋区域 を航行区域とする船舶又は総トン数20トン以上の漁船	3年以上		機関の運転
		1年以上	5級海技士（機関）	機関長 又は 機関士
3級海技士（機関）試験又は 内燃機関3級海技士（機関）試験	出力3000キロワット以上の推進機関を有する沿海区域を 航行区域とする船舶、 総トン数20トン以上の近海区域若しくは遠洋区域を航行 区域とする船舶又は総トン数20トン以上の乙区域若しく は甲区域内において従業する漁船	3年以上		機関の運転
	出力1500キロワット以上の推進機関を有する沿海区域を 航行区域とする船舶、 総トン数20トン以上の近海区域若しくは遠洋区域を航行 区域とする船舶又は総トン数20トン以上の乙区域若しく は甲区域内において従業する漁船	2年以上	4級海技士（機関）	機関士 (1等機関士を除く)
	出力750キロワット以上の推進機関を有する沿海区域を航行 区域とする船舶、 総トン数20トン以上の近海区域若しくは遠洋区域を航行 区域とする船舶、 出力750キロワット以上の推進機関を有する丙区域内で従業 する漁船又は総トン数20トン以上の乙区域若しくは甲区域 内において従業する漁船	1年以上	4級海技士（機関）	機関長 又は 1等機関士
	第一種近代化船、第二種近代化船、 第三種近代化船又は第四種近代化船	6月以上	機関当直3級海技士 (機関)	運航士

学科試験のうち筆記試験のみの場合は、上の表に制限なく受講・受験ができます。※6級海技士講習（受験講習・二種養成講習）は除く

令和4年度 海技免許講習

必要書類

- ①申込書(講習開始2週間前までにFAX、もしくは郵送してください)
 ②写真(3cm×3cm) 2枚 ※写真と講習料金は講習日初日にご提出ください。
 講習終了後、免許申請を依頼される場合は以下のものもお持ちください。

- | | |
|-----------------|--|
| ①写真(3cm×3cm) 1枚 | ③下級免状(小型免許・無線免許含)
※申請手数料が別途必要となります。 |
| ②国家試験受験票(合格証明書) | |

日程

	救命	消火	レーダー観測者	航海英語	機関英語	レーダー・ARPA シミュレータ
6月	6月15日～16日 実技予備日：23日	6月17日	6月18日～20日	6月11日～12日	6月11日～12日	6月13日～14日
9月	9月7日～8日 実技予備日：15日	9月9日	9月10日～12日			
11月	11月23日～24日 実技予備日：12/1・8・15	11月25日	11月20日～22日	11月26日～27日	11月26日～27日	11月28日～29日 予備日 12/5～6・12～13
1月	1月18日～19日 実技予備日：26日	1月17日	1月14日～16日			
2月	航海英語講習 2月13日～14日 上級航海英語講習 2月15日～24日			機関英語講習 2月13日～14日 上級機関英語講習 2月15日～22日		
3月	3月15日～16日 実技予備日：23日	3月17日	3月18日～20日			

- ★救命実技講習は受講人数によって講習日が変更となります。 ※国家試験受験講習受講者優先となります。
 ★レーダー・ARPAシミュレータ講習は口之津海上技術学校にて行います。
 ★レーダー・ARPAシミュレータ講習は受講人数によって講習日が変更となります。
 ★受講人数が少ない場合、講習を中止する可能性があります。

料金

	救命	消火	レーダー観測者	航海英語	上級航海英語	機関英語	上級機関英語	レーダー・ARPA シミュレータ
講習料	40,100円	9,200円	10,900円	10,000円	28,700円	10,000円	23,400円	37,000円
教本代	910円	450円	470円	1,620円		1,030円		
合計	41,010円	9,650円	11,370円	11,620円	30,320円	11,030円	24,430円	37,000円

講習会場

- (株)日本海洋資格センター 九州海技学院
〒869-3207 熊本県宇城市三角町三角浦1193
- 口之津海上技術学校
〒859-2503 長崎県南島原市口之津町丁5782

お問合せ先



(株)日本海洋資格センター **九州海技学院**

〒869-3207 熊本県宇城市三角町三角浦1193
 TEL : 0964-52-2451 FAX : 0964-52-3041
 E-Mail : kaigigakuin@jml-gr.jp
 URL : <https://jml-gr.jp/big>

免 許 講 習 受 講 申 込 書

私は、貴社が実施する下記の講習の教育を受けたいので、次のとおり受講を申し込みます。

令和 年 月 日

株式会社 日本海洋資格センター 代表取締役 様

ふりがな 氏 名			性 別	男 女	出生年月日	年 月 日生
本 籍 (都道府県)		現住所				
		Tel ()				
受けようとする資格 _____ 級海技士 (航 海 ・ 機 関 ・ 通 信) 保有している資格 _____						
受講済みの講習 (1)レーダー観測者 (2)レーダー・ARPA (3)救命・機救 (4)消火 (5)航海英語 (6)上級航海英語 (7)機関英語 (8)上級機関英語						
講習の種類	開 設 期 間		※講習の記号		※授業料等	
(1)レーダー観測者講習	自 月 日	至 月 日	・ ・		円	
(2)レーダー・ARPA シミュレータ講習	自 月 日	至 月 日	・ ・		円	
(3)救命・機救講習	自 月 日	至 月 日	・ ・		円	
(4)消 火 講 習	自 月 日	至 月 日	・ ・		円	
(5)航海英語講習	自 月 日	至 月 日	・ ・		円	
(6)上級航海英語講習	自 月 日	至 月 日	・ ・		円	
(7)機関英語講習	自 月 日	至 月 日	・ ・		円	
(8)上級機関英語講習	自 月 日	至 月 日	・ ・		円	

※欄及び、この下の欄は記入されないようお願いします。

海技免状 の写し		住民票又は 戸籍抄本等		写 真		授業料等	
-------------	--	----------------	--	-----	--	------	--

学科会場		実技会場	
------	--	------	--

この申込書に記載された個人情報については、個人情報の保護に関する法律により、下記の利用目的に限り使用するものとします。

- ① 当社が実施する講習等のご案内 ②当社が作成した資料等の提供

第二級海上特殊無線技士講習受講申込書

年 月 日

講習日二週間前までに郵送又はFAX、メールにて申込書を送付ください。

講習日 ※該当する月に○	6月 / 9月 / 12月		
ふりがな			性別 男 ・ 女
氏 名			
生年月日	昭和 / 平成 年 月 日		
現 住 所	〒		
	電話		携帯
勤 務 先			
勤務先住所	電話番号 ()		
免許証送付先	※合格後約一月後に免許証が発行されます。送付先をご記入ください。 現住所 / 勤務先 / 他 ()		
宿泊所案内希望	有 / 無		



株式会社 日本海洋資格センター
JAPAN MARINE LICENSE CENTER

九州海技学院

〒869-3207 熊本県宇城市三角町三角浦1193

TEL:0964-52-2451 FAX:0964-52-3041

E-mail : kaigigakuin@jml-gr.jp URL : https://jml-gr.jp/big_diploma

第二級海上特殊無線技士講習のご案内

本学院では第 2 級海上特殊無線技士の講習会を下記のとおり開催します。

※船舶職員として乗船する場合、無線従事者の資格が義務付けられています。

- 1. 講習日程**
- | | |
|-------|-------------------|
| 令和 4年 | 6月 21日(火)～22日(水) |
| | 9月 13日(火)～14日(水) |
| | 12月 02日(金)～03日(土) |

- ## 2. 申込方法
- 講習 15 日前までに FAX、郵送にて申込書をご提出ください。

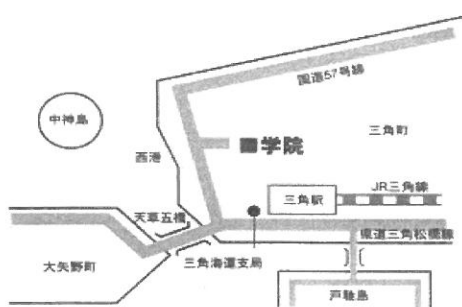
- | | | | | |
|---------|--------|---------|---|---------------|
| 3. 必要経費 | 講習料 | 47,000円 | } | 合計
53,300円 |
| | 免許申請費等 | 1,750円 | | |
| | 教本代その他 | 4,550円 | | |

- #### 4. 提出書類

- ① 住民票 1 通 (個人番号の記載がないもの)
② 写真 3 枚 (たて 3 cm×よこ 2.4 cm)

※講習料と提出書類は講習日当日に受付までお持ちください。

- ## 5. 申込問合せ先


$$\overline{= 869 - 3207}$$

熊本県宇城市三角町三角浦1193番地

(株)日本海洋資格センター 九州海技学院

TEL : 0 9 6 4 - 5 2 - 2 4 5 1

FAX : 0 9 6 4 - 5 2 - 3 0 4 1

E-mail : kaigigakuin@jml-gr.jp

<https://jml-gr.jp/big>

- ## 7. 周辺宿泊施設

宿泊施設へのお申込はご本人から直接宿へご連絡ください。

※当社ホームページ下部に宿泊所の一覧がございます。



※当日は午前 8 時 15 分から受付します。

オリエンテーション…8 時 40 分開始

※免許証の発行までに1月～1月半程度お時間を頂きます。

大型海技士講習受講申込書

年 月 日

受講科目	____月開講____級海技士（ 航海 ・ 機関 ）		
	筆記試験・口述試験受講 / 筆記試験のみ / 口述試験のみ		
	水産学校卒業の方(学校名： _____ 平成 _____ 年卒業)		
ふりがな			性別 男 ・ 女
氏 名			
生年月日	昭和 / 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日		
本籍地 (都道府県名)	(_____) 都 道 府 県		
現 住 所	〒 _____		
	電話	_____	携帯 _____
勤 務 先			
勤務先住所	〒 _____ 電話番号 (_____)		
資料送付先	書類の郵送先をご選択ください。 現住所 / 勤務先 / 他 (_____)		
宿泊所案内希望	有 / 無 ※ご本人様より直接宿泊所へご予約ください。		

※SECOJ主催の講習はこちらの申込書ではなく、専用の用紙又はSECOJホームページよりお申し込みください。



九州海技学院

〒869-3207 熊本県宇城市三角町三角浦1193

TEL:0964-52-2451 FAX:0964-52-3041

E-mail : kaigigakuin@jml-gr.jp URL : https://jml-gr.jp/big_mariner

訓練受講申込書

年 月 日

〒104-0043 東京都中央区湊1-6-11 ACN/ハ丁堀ビル
公益財団法人日本船員雇用促進センター

雇用促進部

TEL: 03-3523-5991 FAX: 03-3523-5995

E-MAIL: kunren@secoj.com

URL: http://www.secoj.com/

訓練名	
訓練場所	
科	航海科・機関科
自	年 月 日
至	年 月 日

1. 雇用船員、離職船員及び船員保険任意継続加入者（以下「任継者」）共通です。
2. 記入漏れ、捺印漏れがないよう、また、記入漏れがあると受付けが遅れますので注意してください。
3. 訓練受講開始時点で、雇用船員は派遣会社の担当者が、離職船員及び任継者は本人が必要事項を記載の上、当センターへ郵送してください。
4. 失効した船員保険被保険者証記号番号は、記入しないでください。
5. また、任継者は、その記号番号を記入してください。
6. 船員保険被保険者証は、受講期間中有効であること。また、研修途中、都合で船員保険を任意継続に切り替える場合は、早めに当センターまでご連絡ください。
7. 現有免状は海技免状種別を記入。記入例：三級海技士（航・機）→3N・3E

受講希望者情報

雇用形態	雇用船員・離職船員・任継者（いずれかに○）					
現住所	〒					
(フリガナ)氏名	印（離職船員・任継者のみ押印）					
性別	生年月日	男・女	年	月	日	生
本籍（都道府県）	番号	（雇用船員・任継者のみ記入）				
船員保険被保険者証	記号	（雇用船員・任継者のみ記入）				
連絡先	自宅	携帯				
	FAX	Email				
職名	学歴					
現有免状	宿泊斡旋希望	要・不要				
所属会社業種（*）	外航船・近海船・内航船（*カカを含む）・フェリー・旅客船・漁船・その他（ ）					

（*）離職船員、任継者は離職直前の所属会社業種を選んでください。

＜離職船員、任継者記入欄＞

失業保険金受給	有・無	失業保険金受給運輸局名
離職直前の会社名		離職直前の会社電話番号

雇用船員派遣会社情報

住所	〒
(フリガナ)会社名	
担当部署・担当者名	印
連絡先	電話
	FAX
	Email

◇◇ 海技免許講習受講申込欄（3～6級海技士研修申込時にのみ使用）◇◇

海技免許講習は同時に開催される3～6級海技士研修の受講者のみが受講できます。

海技免許講習は受講しない。

海技免許講習も受講する。

（受講する場合、以下から選択）

○で選択

- レーダー観測者講習
- レーダー・ARPAシミュレータ講習
- 救命講習
- 消火講習
- 航海英語講習
- 機関英語講習
- 上級航海英語講習
- 上級機関英語講習

☆当センターの事業は、国庫補助金及び海事団体等の助成金等により実施しています。